

100mm

C'

暮らしの知恵

内水氾濫とは

「内水氾濫」は、近年日本の都市部で問題視されている浸水被害です。

大きな川の水を「外水」と呼ぶのに対し堤防で守られた水を「内水」と呼び、大きな川があふれる洪水の「外水氾濫」とは異なる浸水被害です。

その主な原因は2つです。1つは大雨時に、用水路や下水道の排水能力を超える場合。もう1つは河川の本流の増水で支流の中小河川から合流できない水が逆流する時になります。

都市化にともない地面の大部分が舗装されていることから、都市部で発生しやすいとされています。川や用水

100mm

B'

水害の発生と注意点

台風などによる豪雨の被害には都市型の水害ともいわれる「内水氾濫」と河川の氾濫による「河川洪水」があります。それぞれ、どのように発生し、どのようにして自らの命を守れば良いのでしょうか。

路から水があふれ出すだけでなく、マンホールから水が吹き出すこともあります。

河川洪水の危険性とは

大雨で川から水があふれ氾濫することを洪水といいます。なかでも危険なのは堤防の決壊です。堤防が壊れると、水は一気に流れ出し激流で住宅や人を押し流していきます。

こうした事態になる前に、大雨警報・注意報や自治体の避難指示といった情報をこまめにチェックし、長く続く大雨や集中豪雨の状況から、上流の水位から今いる場所の危険性を予測し早め早めに避難することが大切です。



気象庁が「注意報」や「警報」を発表したときには河川へ近づくことは厳禁ですし、レジャーなどで河川の近くにいるときは、天気や水位の変化に細心の注意を払うようにしてくださいね

97mm（内側に折り込む面）

A'

カラダすっきり! イキイキ! 健康サプリ

和・洋・中、どんな料理とも相性抜群「鮭」

秋鮭は産卵前のため、身が引き締まっていて脂が控えめなのが特徴。身がしっかりしているのでいろいろな料理に使い、毎日の献立に取り入れやすい食材です。

鮭には、身体を作る栄養素「タンパク質」、体内では合成できない必須脂肪酸の「不飽和脂肪酸(DHA・EPA)」、そして身体の酸化を防ぐ「アスタキサンチン」が含まれます。

切り身を選ぶ時は、皮が銀色で切り口に艶があり、身の色が鮮やかなオレンジ色のものを選ぶようにしてくださいね!



剣道着・袴や防具の無償貸出しを行っております。見学の際は気軽にご相談ください。



副館長 浅川 正堂

道場HPはコチラ



道場Instagramはコチラ



館長 浅川 裕 茲



双柳館 浅川道場 岐阜市野一色 4-8-1

お問い合わせは 058-247-3676

子ども達が、剣道を通して、つよく、豊かに育つことを願います。

目標とした全国大会を控えて、A子なりに、前へ進むうとするも左右を確認、加えて後方確認して留まることが続いていました。ノートに自分の誓いを書いたのはそんな時期でした。人は思いを口に出したり、文字に起こしたりすることで気持ちが整理され、前に進めるようになります。それからのA子は、挨拶や返事、そして剣道においても迷いがなくなりました。そうして迎えた全国大会。結果は叶いませんでした。しかし、A子の戦う姿、悔し涙を流す姿、そして道場の後輩達に新たな誓いを堂々と伝える姿に胸があつくなりました。本当に良かった。A子の成長を嬉しく思い、剣道の神様に感謝いたします。

子ども達が、剣道を通して、つよく、豊かに育つことを願います。A子は兄の背中に憧れて入門しましたが、温和な性格で何かあるとすぐに両親の後ろに隠れ、代弁してもらった子でした。また何をしても何度も確認をしてから行動するものですから、稽古相手をつくるにも時間を要し、仲間と声をかけてもらって、ようやく稽古ができるくらいです。しかし、決して稽古を休まず、痛い思いをしても我慢するような子でしたから、私たちは期待を込めて、手助けせず、見守り続けました。また学年が上がってからは、全体に対して遅れをとることがあれば叱りました。目標とした全国大会を控えて、A子なりに、前へ進むうとするも左右を確認、加えて後方確認して留まることが続いていました。ノートに自分の誓いを書いたのはそんな時期でした。人は思いを口に出したり、文字に起こしたりすることで気持ちが整理され、前に進めるようになります。それからのA子は、挨拶や返事、そして剣道においても迷いがなくなりました。そうして迎えた全国大会。結果は叶いませんでした。しかし、A子の戦う姿、悔し涙を流す姿、そして道場の後輩達に新たな誓いを堂々と伝える姿に胸があつくなりました。本当に良かった。A子の成長を嬉しく思い、剣道の神様に感謝いたします。



私、登田が通う剣道の師匠に、日ごろ子供達へお話ししている徒然を書いて頂いています。

努力を通じて 自信をつくる ある稽古日、竹刀を出し防具を着装し、準備を終えたA子が、いつも通り恥ずかしそうにやってきて言いました。「武道館で自信を持って剣道をするために、頑張ることを考えてきました」私は彼女にそうした「宿題」を出した覚えがなかったため、一瞬とまどいました。すると、A子がサッとノートを差し出しました。私が「今、読んでもいいかな」と尋ねると、いつも通り、首を傾げたまま「素振りをする」「いつも大きな声で稽古をすること」「先をかけて稽古すること」「工夫をすること」など、たくさんの誓いを書かれています。